

## 市民のCHIKARA



地域でがんばる団体と市民をつなぐ“団体活動紹介コーナー”です。今回ご紹介するのは、国際センターを拠点に活動している「外国人支援の会 OASIS」です。代表の反田さんにお話を伺いました。

### 外国人支援の会 OASIS

Q：いつ、どのような目的で設立された団体ですか？

A：1991年、仙台市の国際交流を担う市民団体「仙台I.V.ネットワーク」の相談支援部会として活動開始。2007年に「外国人支援ボランティアグループ 相談支援の会 OASIS」を設立し、今年度から「外国人支援の会 OASIS」と改名して活動を継続しています。

Q：団体名の由来はなんですか？

A：OASISは「Open Assist & Support In Sendai」と「心の癒し」を掛けています。

Q：具体的な活動内容を教えてください

A：仙台国際センター交流コーナーで情報提供・相談受付の窓口を開設しています。また、日本語や日本の生活に不慣れな外国人に付き添って公的機関・教育機関・病院などに出向いてサポートする付添ボランティア(TSUKIBO)の派遣も行っています。TSUKIBOの実績は年50～60件です。



Q：今後の活動について

A：一緒に活動する仲間が増えるといいなと思っています。

Q：読者の方々へメッセージをお願いします！



A：会員の年齢は若干高めですが、体力的に厳しい時もありますが、皆それぞれ様々な知恵と経験を持つ個性派揃い。機動力ある支援を心がけ、自分達が社会に役立てる喜びを感じながら今後も頑張っていきます！皆さんよろしく！

<交流コーナー窓口でのOASIS対応時間>

月曜日:13～16時/火曜日～金曜日:10～16時



WE  
LOVE  
SENDAI

このコーナーでは、仙台で国際活動をする市民が活動紹介や仙台の魅力を伝えます。

今回は〇〇〇さん！